

Ⅱ 施策評価・進捗管理調書

京丹後市教育振興計画 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課 子ども未来課	担当課長 蒲田 幸宏
---------------	---------------

重点目標	1	就学前の子どもの教育・保育環境を充実します
基本の方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を図るため、保育所、認定こども園及び小学校の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。	

1. 施策の方向性 PLAN

1. 就学前教育の環境整備	①保護者の就労状況等や家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進め、待機児童ゼロの継続を目指します。 ②子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・認定こども園の全職員を対象とした研修や担任会、公開保育の実施、職員の交流機会の充実を図ります。 ④保育所の民営化に伴い、長時間保育や休日保育の実施などサービスの拡充を行っています。今後も需要の高まりが想定できることから、さらなる民営化を検討していきます。
2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化	①「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園(中学校区)の接続プランを充実させて、就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図るための取組みを一層進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市保育所再編等推進計画	将来にわたり子どもたちにとってより良い保育を保障するため、地域の特性に配慮しながら、小規模保育所等の統廃合及び社会福祉法人への運営委託等を具体的に進めるために策定	平成23年3月	平成23年度～平成27年度	第2次京丹後市保育所再編等推進計画を策定(平成29年度～平成33年度)
京丹後市子ども・子育て支援事業計画	市における子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境づくりを一層進めるため策定	平成27年3月	平成27年度～平成31年度	第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画を策定(令和2年度～令和6年度)

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN
DO

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK
ACT

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)					担当課
① 保護者の就労状況等や家庭環境に関わらず、就学前の教育・保育を総合的に提供できる環境整備を進め、待機児童ゼロの継続を目指します。 ② 子育て家庭の子育ての不安に寄り添いサポートする体制の強化を図ります。 ③ 職員自身の自主的な資質向上を促すため、保育所・認定こども園の全職員を対象とした研修や担任会、公開保育の実施、職員の交流機会の充実を図ります。 ④ 保育所の民営化に伴い、長時間保育や休日保育の実施などサービスの拡充を行っています。今後も需要の高まりが想定できることから、さらなる民営化を検討していきます。						
1	保育所管理運営事業 児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。	子ども未来課	165,631	157,131	175,553	現状維持
2	保育業務委託事業 保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。	子ども未来課	511,434	399,884	319,712	現状維持
3	保育所保育事業等補助金 民間保育所等が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び保育士等の処遇改善を図る。	子ども未来課	32,144	44,351	44,730	現状維持
4	子育て支援センター事業 地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。	子ども未来課	20,805	22,982	35,556	現状維持

1. 就学前教育の環境整備		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
5	保育支援事業 保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。	子ども未来課	4,064	4,326	5,697	拡大
6	子育て環境整備事業 市内の子育て環境の充実を図るため、子育て支援団体や子育て支援活動、授乳用設備やおむつ交換台などを整備する市内の事業所等に補助金を交付するほか、市施設の子育て支援に資する設備を整備する。	子ども未来課	1,181	2,941	6,000	拡大
7	認定こども園教育利用管理運営事業 児童の健康管理や会計年度任用職員の任用により、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	子ども未来課	54,728	78,418	94,057	現状維持
8	認定こども園保育利用管理運営事業 児童の健康管理や会計年度任用職員の任用により、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。	子ども未来課	706,983	836,420	992,823	拡大
2. 保育所、認定こども園及び小学校の連携強化		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園(中学校区)の接続プランを充実させて、就学前教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図るための取組みを一層進めます。						
9	保幼小中一貫教育推進事業 「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。また、研修等を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成するとともに、「丹後学」の充実を図る。	学校教育課	189	449	874	現状維持
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業		決算額(単位:千円)			事務の改善	
事務事業名称・事業内容(実績)		担当課	R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓						
10	保育所施設管理事業 適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。	子ども未来課	10,857	4,886	7,875	拡大
11	認定こども園施設管理事業 適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。	子ども未来課	15,876	7,768	12,105	現状維持
12	保育所等環境整備事業 公設公営保育施設における保育業務の負担軽減及び保護者の利便性の向上を図るため、保育業務支援システムを導入する。	子ども未来課	34,191	-	-	終了・廃止
13	ファミリーサポートセンター事業 子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育てを支援する。	子ども未来課	62	61	103	現状維持
14	子ども未来まちづくり審議会事業 すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画の進捗管理、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。	子ども未来課	119	36	138	現状維持
計			1,558,264	1,559,653	1,695,223	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	就学前の子どもの健やかな育ちを確保するため、保育ニーズに応じた保育環境の整備はもとより、保育士や教員の資質向上及び専門性を高めるために研修機会を設けるとともに、教育・保育を総合的に提供できる環境づくりに取り組みます。また、小学校への円滑な接続を図るため、保育所、認定こども園および小学校の連携を強化します。 地域や家庭で安心して子育てができるよう、地域の実情や保護者のニーズを的確に把握しサービス情報の周知徹底を図るとともに、子育てや就学前教育についての情報交換や気軽に相談する場の確保に努めます。							
主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度		
	病後児保育の実施事業所数	か所	0	H25	1	R4	1	R6
	子育て支援センター数	か所	7	H25	8	R4	8	R6
	一時預かり実施事業所数	か所	6	H25	10	R4	10	R6
	保育所・こども園職員の全体研修数	回	3	H25	3	R4	5	R6
	保育所・こども園待機児童数ゼロの継続	人	-	H25	0	R4	0	R6
民営化保育所設置数	か所	-	H25	4	R4	6	R6	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK

ACT

進捗状況区分	評価	令和4年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	<p>《病後児保育の実施事業所数》 保護者の就労支援のため、子どもが病気の後であっても安心して預けられる環境が整えられている。課題としては、特に子育て世代に、この制度の存在を伝える広報活動の推進がある。</p> <p>《子育て支援センター数》 市内8か所で開設しており、子育て相談に対応するとともに、子育て世代間の友達づくり、情報共有など居場所を提供することができた。スペースの関係で児童の年齢に応じたクラス編成により、利用の曜日を決めるという調整をせざるを得ない点が課題となっていることから、網野地域子育て支援センター(旧浅茂川保育所)において、市内他地域からの受け入れも行っている。</p> <p>《一時預かり実施事業所数》 平成28年度から、大宮北保育所とこうりゅう保育所を公設民営に移行させたことに伴い、両施設とも一時預かりを開始して、サービスの向上を図ることができている。</p> <p>《保育所・こども園職員の全体研修数》 新型コロナウイルス感染防止対策のため、オンラインでの開催も含め多くの職員が研修を受ける体制がとれた。職員の資質向上は、教育・保育を提供する上で課題でもあり、担任会や園長・所長研修、園内研修など身近なところで研修の機会を設けて研鑽している状況である。</p> <p>《保育所・こども園待機児童数ゼロの継続》 保育所、こども園への入所・入園率が高くなっている状況の中、保育従事者が不足している状況ではあるが、体制を整備し、待機児童ゼロを継続することができた。</p> <p>《民営化保育所設置数》 現在4施設で民営化しており、今後2か所の民営化を検討しているが、保育従事者の不足から受託法人がない状態であることから、状況を見極めながら推進していきたい。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和5年～令和6年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	保育所の利用において、0～2歳の低年齢児の利用は継続的なニーズがあることから、このニーズに応える保育所の運営を続けるとともに、令和2年3月に策定した第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画と整合性を図りつつ、今後も子育て支援の施策の充実を図る。
	2	「京丹後市小中一貫教育保幼小接続モデルプラン」を参考に、各学園で保幼小の情報共有や教職員の交流と相互理解を深めるなど、小学校教育への円滑な接続を図るための取組みの充実を図る。

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							157,131千円	161,922千円	4,791千円	97.0%		
	目	04 保育事業費											(参考)当初予算額	200,162千円
	事業	02 保育所管理運営事業												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進													
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員を任用するほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。	主な財源	負担金 保育認定児保育料、日本赤十字振興財団-保護者負担金 12,335千円 国補 新型コウカイ感染症対応地方創生臨時交付金 700千円 国補 子ども子育て支援体制整備総合推進事業費補助金(1/2)、保育士等処遇改善臨時特別交付金(10/10)ほか 2,375千円 府補 第3子以降保育料無償化事業費補助金、子ども子育て支援交付金(1/3)ほか 2,728千円 繰入金 ひるさと応援基金繰入金 70,000千円 諸収入 広域入所児童受託保育料、保育所職員研修費補助金 821千円											
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理実施経費 2,210千円 医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等 ○会計年度任用職員任用経費(41人) 81,135千円 報酬、手当、共済費(社会保険料等)、傷害保険料等 ○職員研修実施経費 157千円 報償費(研修講師謝金)、職員旅費、研修参加負担金 ○給食調理業務委託 31,563千円 島津、たちばな、宇川、久美浜 ○保育所送迎車両運送経費(4台) 9,101千円 業務委託経費、修理費、燃料費、自動車重量税等 ○入所児童の保育に要する経費 16,515千円 保育材料費、賄材料費 ○保育所の運営に要する経費 14,239千円 光熱水費、通信運搬費、備品購入費、ピアノ調律等 ○新型コロナウイルス感染症対策経費 1,540千円 消耗品費(手指消毒液等)、備品購入費(サーモグラフィカメラ4台等) ○その他必要経費(共通物品、保育協会負担金等) 671千円 		<p>(参考)京丹後市内の保育所(R5.3.31現在) 計7施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立(公設公営): 島津、たちばな、宇川、久美浜 ・公立(公設民営): 大宮北 ・私立: あみの夢保育園、ゆうかり乳児保育所 <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>161,047千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>97.5%</td> </tr> </table> <p>■令和5年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 保育所送迎用バス安全装置設置事業(令和5年7月完了) 875千円 		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	161,047千円		実質的な予算執行率	97.5%				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	161,047千円											
	実質的な予算執行率	97.5%												
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑な保育所運営を行うことができた。 ○サーモグラフィカメラ、サーキュレーター等を購入し、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、会計年度任用職員の保育士等の賃金改善を行った。 ○乳児利用の増加に対応するため、引き続き職員体制の確保が必要である。 													

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							399,884千円	400,347千円	463千円	99.8%		
	目	04 保育事業費											(参考)当初予算額	440,228千円
	事業	03 保育業務委託事業												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進													
目的	保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。	主な財源	負担金 保育認定児保育料 28,195千円 国・国補 子どものための教育・保育給付交付金(1/2)、子ども子育て支援交付金(1/3) 96,230千円 府・府補 子どものための教育・保育給付交付金(1/4)、子ども子育て支援交付金(1/3) 38,195千円 諸収入 一時預かり事業利用料 325千円 諸収入 延長保育料 212千円											
主要な事務・事業の概要	<p>民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に2か月児から2歳児まで、「あみの夢保育園」に6か月児から5歳児までの保育を委託し、また、市立保育所のうち「大宮北保育所」の運営を社会福祉法人に委託することにより、産休明け・育休明けの保育所利用、保育時間の延長や休日保育等、保護者の保育ニーズに対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○乳児保育委託料 81,170千円 ・ゆうかり乳児保育所 定員30人 令和5年3月末入所児童数: 36人 ○公立保育所運営委託料 206,336千円 ・大宮北保育所 定員230人 令和5年3月末入所児童数: 215人 ○保育所運営委託料 111,641千円 ・あみの夢保育園 定員90人 令和5年3月末入園児童数: 99人 		<ul style="list-style-type: none"> ○広域入所委託料 737千円 里帰り出産等で京丹後市以外の施設を利用した児童数: 3人 [委託先] ・みかたの森こども園(私立・豊岡市1人) 208千円 ・ヘアスガール国際自然こども園(私立・姫路市1人) 157千円 ・おもしろたのし みえこども園(私立・豊岡市1人) 372千円 											
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○保育業務を民間事業者に委託することで、保育時間の延長や休日保育など保護者のニーズに対応した保育を実施し、保護者の子育てと仕事の両立支援につなげることができた。 ○保育業務を他の自治体や市外の民間事業者に委託することで、保護者の里帰り出産等のニーズに対応した。 												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	44,351千円	44,703千円	352千円	99.2%		
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	事業	04 保育所保育事業等補助金				52,540千円		
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	主な財源				国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)、保育対策総合支援事業費補助金(1/2)	3,121千円
目的	民間保育所等が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び保育士等の処遇改善を図る。	国補	保育士等処遇改善臨時特例交付金(10/10)	9,606千円				
		国補	保育所等整備交付金	3,918千円				
		府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)、保育対策総合支援事業費補助金(1/2)	4,360千円				
		府補	認定こども施設整備補助金	259千円				
		府補	新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金	1,100千円				
		主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 〇私立保育所保育事業補助金 21,658千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかり乳児保育所 800千円 ・あみの夢保育園 3,097千円 ・こうりゅう虹こども園 7,782千円 ・ゆうかりこども園 9,979千円 〇私立保育所等施設整備事業補助金 6,088千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかりこども園 <ul style="list-style-type: none"> 建物修繕費(手洗い・保育室照明・保育室入口扉改修) 〇保育所等新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策事業補助金 6,599千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかりこども園(エアコン設置等) 1,970千円 ・ゆうかり乳児保育所(ルームエアコン等) 550千円 ・大宮北保育所(室内用オゾン発生器等) 700千円 ・あみの夢保育園、こうりゅう虹こども園(自動水栓付手洗器等) 2,429千円 ・丹後中央病院たぶの木保育所(空気清浄機等) 400千円 ・ばんびへのばんびな保育園(ペーパータオル・プラスチック手袋等) 550千円 〇病院事業会計繰出金 400千円 <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜病院院内保育所(手指消毒液・エプロン・テーブル等) 	<ul style="list-style-type: none"> 〇保育士等処遇改善臨時特例補助金 9,606千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうかりこども園(対象保育士等 61人) 2,472千円 ・ゆうかり乳児保育所(対象保育士等 21人) 1,087千円 ・大宮北保育所(対象保育士等 58人) 2,819千円 ・あみの夢保育園(対象保育士等 28人) 1,601千円 ・こうりゅう虹こども園(対象保育士等 39人) 1,627千円 				
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	44,353千円						
	実質的な予算執行率	99.9%						
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ■令和5年度への繰越事業 <ul style="list-style-type: none"> 園児送迎用バス安全装置設置支援事業補助金 350千円(令和5年7月完了) 〇延長保育、一時預かり及び障害児保育等を推進し、子育て支援と仕事の両立支援を図った。 〇新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための支援を行った。 〇保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、保育士等の処遇改善を支援した。 							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																										
	項	02 児童福祉費	22,982千円	23,510千円	528千円	97.7%																																																												
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額	課	子ども未来課																																																										
	事業	03 子育て支援センター事業				25,204千円																																																												
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	主な財源				国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	6,240千円																																																										
目的	地域の子育て支援の拠点として市内8か所に子育て支援センターを設置し、育児相談や子育て情報の提供等、在宅で子育てをしている保護者とその子どもたちを支援する。	府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	6,240千円																																																														
		市債	子育て支援センター施設整備事業債(合併特例債)	900千円																																																														
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 〇会計年度任用職員任用経費(指導員:14人分) 16,875千円 〇通信運搬費(電話代) 234千円 〇光熱水費 822千円 〇消耗品費等 1,223千円 〇網野地域子育て支援センター浄化槽維持管理業務委託料 233千円 〇網野地域子育て支援センター漏水修理 262千円 〇網野地域子育て支援センター浄化槽解体及び下水道接続工事設計委託料 1,001千円 〇こうりゅう地域子育て支援センター運営委託料(こうりゅう虹こども園) 2,332千円 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援センター利用人数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援センター</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>1,184人</td> <td>1,195人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td>1,372人</td> <td>1,233人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td>717人</td> <td>708人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>2,101人</td> <td>1,941人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>744人</td> <td>588人</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>1,024人</td> <td>794人</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>712人</td> <td>634人</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td>634人</td> <td>639人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,488人</td> <td>7,732人</td> </tr> </tbody> </table> ・なかよし広場(月1回) <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4~11</td> <td>コロナ対策のため中止</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>18人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>13人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>19人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>22人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>72人</td> <td>74人</td> </tr> </tbody> </table> ・子育て交流会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>児童</th> <th>保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月28日</td> <td>55人</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>11月15日</td> <td>25人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80人</td> <td>76人</td> </tr> </tbody> </table> 	支援センター	児童	保護者	峰山	1,184人	1,195人	大宮北	1,372人	1,233人	大宮南	717人	708人	網野	2,101人	1,941人	丹後	744人	588人	弥栄	1,024人	794人	かぶと山	712人	634人	こうりゅう	634人	639人	合計	8,488人	7,732人	実施月	児童	保護者	4~11	コロナ対策のため中止		12	18人	18人	1	13人	13人	2	19人	19人	3	22人	24人	合計	72人	74人	開催日	児童	保護者	10月28日	55人	53人	11月15日	25人	23人	合計	80人	76人	<ul style="list-style-type: none"> 〇保育所及びこども園の入所、入園前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより、子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。 〇妊婦開放日を含め各支援センターでの開放日の拡充を図る。
		支援センター	児童	保護者																																																														
		峰山	1,184人	1,195人																																																														
		大宮北	1,372人	1,233人																																																														
		大宮南	717人	708人																																																														
		網野	2,101人	1,941人																																																														
丹後	744人	588人																																																																
弥栄	1,024人	794人																																																																
かぶと山	712人	634人																																																																
こうりゅう	634人	639人																																																																
合計	8,488人	7,732人																																																																
実施月	児童	保護者																																																																
4~11	コロナ対策のため中止																																																																	
12	18人	18人																																																																
1	13人	13人																																																																
2	19人	19人																																																																
3	22人	24人																																																																
合計	72人	74人																																																																
開催日	児童	保護者																																																																
10月28日	55人	53人																																																																
11月15日	25人	23人																																																																
合計	80人	76人																																																																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費						4,326千円	4,384千円	58千円	98.6%	課	子ども未来課
	目	02 子育て支援費											
	事業	04 保育支援事業											
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	1,034千円								
目的	保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。		主な財源	国補	子育てのための施設等利用給付交付金 (1/2)	611千円							
				府補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	1,034千円							
				府補	子育てのための施設等利用給付交付金 (1/4)	305千円							
主要な事務・事業の概要	○子育て短期支援事業委託料 (延べ利用児童数等)	123千円		○認可外保育施設等給付費 [認可外保育施設(こどもの森保育園 与謝野町)]	1,221千円								
	・0、1歳児 生活保護・ひとり親非課税世帯 6人 非課税・ひとり親課税世帯 0人 その他の世帯 4人			・支給児童数 3人(3世帯) ※5歳児(2号認定児)、3歳児(2号認定児)									
	・2歳児以上 生活保護・ひとり親非課税世帯 0人 非課税・ひとり親課税世帯 0人 その他の世帯 0人			・支給額 888千円(37千円/月×12か月)×2人 333千円(37千円/月×9か月)×1人									
○病後児保育事業委託料 (延べ利用児童数) 0人	2,957千円		○日用品費等援助費	25千円									
	常に利用可能な体制(看護師の常駐)を維持するため、子ども・子育て支援交付金要綱で定められた基本額で業務委託している。			・支給児童数 8人(7世帯) ※5歳児2人(2号認定児)、4歳児1人(1号認定児)、 3歳児5人(1号認定児1人、2号認定児4人)									
				・対象費用 教材費・行事費等									
				成果・課題	○保護者の育児負担の軽減など一時的な利用があり、養育を必要とする児童及びその家庭の福祉向上につなげることができた。 ○病後児保育の利用はなかったが、引き続き病気の回復期にある児童を一時的に保育できるよう受入体制を確保する。 ○認可外保育施設等の利用費を対象者に給付し、幼児教育・保育無償化に対応した。 ○低所得世帯の教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減した。								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費						2,941千円	2,942千円	1千円	99.9%	課	子ども未来課
	目	02 子育て支援費											
	事業	05 子育て環境整備事業											
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	420千円								
目的	市内の子育て環境の充実を図るため、子育て支援団体や子育て支援活動、授乳用設備やおむつ交換台などを整備する市内の事業所等に補助金を交付するほか、市施設の子育て支援に資する設備を整備する。		主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000千円							
主要な事務・事業の概要	○子育て環境整備応援プロジェクト補助金	2,742千円		【子育て環境支援施設整備事業】	5施設 990千円								
	【子育て団体支援事業】 2団体 1,524千円			市内の事業所及び店舗が子育て支援環境整備を行う事業									
	市内において、子育て世帯が多世代と交流することができる場を提供し、かつ、継続して子育てに関する情報交換や相談等を行う事業			・補助対象者	子育て世帯が利用することが想定される市内の事業所又は市内に店舗を有するもの								
	・補助対象者	市内で子育て支援事業に取り組む非営利団体		・補助対象経費	①授乳用設備(授乳用机・椅子等)の整備経費 ②おむつ替え設備(おむつ交換台等)の整備経費 ③トイレ内ベビーキーパー設備の整備経費 ④ベビースペース用設備(キッズブロック等)の整備経費								
	・補助対象経費	活動に係る人件費、活動拠点の家賃又は改修に係る経費、イベント等経費		・補助金額	上限200千円/事業所等								
	・補助金額	上限1,000千円/団体											
	【子育て活動支援事業】 4団体 228千円			○弥栄庁舎多目的トイレ改修(おむつ交換台1基設置)	199千円								
	子育てに関する交流イベント等を市内において開催する事業												
	・補助対象者	市内で子育て支援に取り組むもの		成果・課題	○子育て支援に取り組む団体・個人を支援することにより、地域の子育て支援者や子育て世帯が集い、情報交換や交流の場を提供することができた。 ○市内事業所のおむつ替え施設等の整備を支援したほか、弥栄庁舎の多目的トイレにおむつ交換台を設置し、市内の子育て環境の充実を図った。 ○子育て環境の充実に向け、団体・事業所への支援が引き続き必要である。								
	・補助対象経費	イベント等経費、使用料及び賃借料											
	・補助金額	上限100千円/団体											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	78,418千円	79,129千円	711千円	99.1%	
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額	
	事業	06 認定こども園教育利用管理運営事業				82,643千円	
課		子ども未来課					
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進						
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の任用により、円滑な認定こども園(1号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理実施経費 903千円 医師・薬剤師報酬、児童検診委託料 ○会計年度任用職員任用経費(13人) 38,486千円 共済費(社会保険料等)、報酬等、手当 ○こども園運営に要する経費 125千円 備品購入費(絵本) ○日本スポーツ振興センター負担金 24千円 ○認定こども園施設給付費 38,861千円 ゆうかり子ども園:3歳以上児の幼児教育業務(1号認定児) 定員12人 令和5年3月末入園児童数:3人 こうりゅう虹こども園:3歳以上児の幼児教育業務(1号認定児) 定員9人 令和5年3月末入園児童数:12人 ○新型コロナウイルス感染症対策関連経費 19千円 消耗品費(手指消毒液等) 	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 教育認定児保育料 1,783千円 国負 子どものための教育・保育給付交付金(1/2) 14,146千円 国補 保育士等処遇改善臨時特例交付金(10/10)・子ども・子育て支援交付金(1/3) 9,783千円 府負 新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金(10/10) 19千円 府補 子どものための教育・保育給付交付金(1/4)・子ども・子育て支援交付金(1/3) 21,493千円 諸収入 教育認定児預かり保育料 1,298千円 	<p>(参考)京丹後市内の幼保連携型認定こども園(R5.3.31現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立:峰山、大宮、網野、丹後、弥栄、かぶと山 ・私立:ゆうかり子ども園、こうりゅう虹こども園 				
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、会計年度任用職員の保育士等の賃金改善を行った。 					

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局		
	項	02 児童福祉費	836,420千円	849,273千円	12,853千円	98.4%			
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額			
	事業	07 認定こども園保育利用管理運営事業				902,518千円			
課		子ども未来課							
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進								
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の任用により、円滑な認定こども園(2号・3号認定児)運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。								
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理実施経費 4,664千円 医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等 ○会計年度任用職員任用経費(188人) 408,436千円 報酬、手当、共済費(社会保険料等)等 ○職員研修実施経費 337千円 職員旅費等 ○給食調理業務委託 29,425千円 調理業務委託料(大宮、かぶと山) ○こども園送迎車両関連経費(17台) 25,791千円 業務委託経費、修理費、自動車重量税等 ○入園児童の保育に要する経費 73,544千円 保育材料費、賄材料費、医薬材料費 ○こども園の運営に要する経費 52,419千円 光熱水費、通信運搬費、備品購入費、廃家電処理、ピアノ調律等 ○新型コロナウイルス感染症対策経費 2,224千円 消耗品費(手指消毒液等)、備品購入費(加湿空気清浄機等) ○その他必要経費 1,475千円 共通物品、全国公立幼稚園・こども園長会負担金等 	<ul style="list-style-type: none"> 負担金 保育認定児保育料 67,054千円 国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,000千円 国負・国補 子どものための教育・保育給付交付金(1/2)、保育対策総合支援事業費補助金(1/2) ほか 124,833千円 府負・府補 子どものための教育・保育給付交付金(1/4)、第3子以降保育料無償化事業費補助金 ほか 60,613千円 繰入金 ひるさと応援基金繰入金 60,000千円 諸収入 一時預かり事業利用料、職員給食費 ほか 15,672千円 	<ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園施設給付費 238,105千円 ゆうかり子ども園:6か月児~5歳児の保育業務(2号及び3号認定児) 定員138人 令和5年3月末入園児童数:155人 こうりゅう虹こども園:6か月児~5歳児の保育業務(2号及び3号認定児) 定員120人 令和5年3月末入園児童数:107人 <table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>線越明許費を除いた最終予算額</td> <td>846,473千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.8%</td> </tr> </table> <p>■令和5年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定こども園送迎用バス安全装置設置事業 2,800千円 (令和5年7月完了) 	参考	線越明許費を除いた最終予算額	846,473千円		実質的な予算執行率	98.8%
	参考	線越明許費を除いた最終予算額	846,473千円						
	実質的な予算執行率	98.8%							
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○職員確保、児童・職員の健康管理、給食、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。 ○衛生物品の購入、加湿空気清浄機、電動除菌ガンスプレー等により、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。 ○保育士等の処遇改善に係る国からの協力要請を受け、国の交付金を活用し、会計年度任用職員の保育士等の賃金改善を行った。 ○乳児利用の増加に対応するため、引き続き職員体制の確保や、より適切な保育環境の整備が必要である。 								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部 課	教育委員会事務局 学校教育課
	項	01 教育総務費	449千円	554千円	105千円	81.0%						
	目	02 事務局費										
	事業	14 保幼小中一貫教育推進事業										
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実											
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。 また、研修等を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成するとともに、「丹後学」の充実を図る。		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○保幼小中一貫教育研究推進協議会（委員謝金、費用弁償） 71千円 ・委員 14人（学識経験者、PTA役員、学校教職員等） ・開催回数 2回（12月・3月） ・調査研究内容 保幼小中一貫教育実施校における効果と課題の整理		○授業実践力向上研修会（講師謝金、消耗品費） 44千円 開催日：令和4年10月11日（火） 対象：市内小中学校教員、教育関係者 参加者：95人 講師：尾崎 正彦 氏（関西大学初等部 教諭） 内容：児童生徒の学力向上を目指し、実際の授業を通じた指導方法を学ぶ									
	○学校教育連携専門部会 ・委員 7人 ・開催回数 2回（10月・1月） ・調査研究内容 丹後学モデルカリキュラムの改定		○教育フォーラムの開催（講師謝金、消耗品費） 155千円 開催日：令和5年1月22日（日） 対象：市内学校園所教員、教育関係者、市民ほか 参加者：102人 講師：平田 オリザ 氏（芸術文化観光専門職大学 学長） 内容：保幼小中一貫教育の方向性の周知及び連携体制の強化のための講演									
	○調査研究 95千円 小中一貫教育全国サミット（開催地：福岡県飯塚市） 出席者：1人 （旅費、小中一貫教育全国連絡協議会負担金）		成果・課題 ○保幼小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による研究と検証を積み重ね、保幼小中一貫教育推進基本計画に基づく各学園の取組評価等をPDCAサイクルにより進めることができた。 ○児童生徒の学力向上のための指導方法を学ぶ機会として研修会を開催することができた。また、本市の保幼小中一貫教育の取組について広く市民への周知を行う機会として、教育フォーラムを開催することができた。 ○丹後学モデルカリキュラムを改定し、指導の一貫性・連続性に着目した授業改善に向け、各学校に配付、活用した。									
	○丹後学モデルカリキュラムの改定（印刷製本費） 84千円 ※SDGsの視点を盛り込んだカリキュラムの改定、作成（教職員用400部）											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部 課	教育委員会事務局 子ども未来課
	項	02 児童福祉費	4,886千円	5,098千円	212千円	95.8%						
	目	04 保育事業費										
	事業	05 保育所施設管理事業										
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源									
目的	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。		負担金 保育認定児保育料 1,096千円 国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 600千円 府補 第3子以降保育料無償化事業費補助金 59千円									
主要な事務・事業の概要	○報償費 3千円 土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）		○使用料及び賃借料 108千円 土地借上料（たちばな保育所駐車場等用地） 10千円 清掃用具借上料 98千円									
	○需用費 2,042千円 消耗品費 25千円 施設修繕費 2,017千円		○工事請負費 687千円 島津保育所、たちばな保育所空調機更新工事									
	○役務費 566千円 貯水槽法定検査、浄化槽法定検査等手数料 33千円 火災保険料（12施設分）※旧施設含む。 533千円											
	○委託料 1,480千円 施設警備、グリストラップ収集・処理、浄化槽維持管理等		成果・課題 ○老朽化等に伴う施設の修繕及び工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○施設や設備が老朽化していることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。									

予算科目	款	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	7,768千円		8,025千円	257千円	96.7%		
	目	04 保育事業費				(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	事業	08 認定こども園施設管理事業				7,919千円		
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進						
目的	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。			主な財源	負担金 保育認定児保育料 1,096千円 負担金 教育認定児保育料 177千円 府補 第3子以降保育料無償化事業費補助金 94千円			
主要な事務・事業の概要	○需用費 3,635千円 消耗品費 144千円 修繕費 3,491千円 ○役務費 900千円 貯水槽法定検査、浄化槽法定検査等手数料等 44千円 火災保険料（6施設分） 856千円 ○委託料 3,016千円 施設警備、グリストラップ収集・処理、自動ドア保守点検 消防設備点検、自家用電気工作物保安管理、害虫駆除等							
	○使用料及び賃借料 217千円 清掃用具借上料				成果・課題	○突発的な事案に伴う施設の修繕等を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○老朽化した施設もある中、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。		

予算科目	款	本年度決算額		最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																	
	項	61千円		70千円	9千円	87.1%																			
	目	02 子育て支援費				(参考)当初予算額	課	子ども未来課																	
	事業	01 ファミリー・サポート・センター事業				70千円																			
基本計画		25 子育て支援の総合的な推進																							
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育てを支援する。			主な財源	国補 子ども・子育て支援交付金（1/3） 20千円 府補 子ども・子育て支援交付金（1/3） 20千円																				
主要な事務・事業の概要	会員のニーズに合わせた援助活動の調整を行い、子育ての支援を行った。 ○事業費 ・役務費（ファミリー・サポート・センター補償保険料） 61千円																								
	<table border="0"> <tr> <td>会員数（令和5年3月末現在）</td> <td></td> <td>前年度</td> </tr> <tr> <td>・依頼（おねがい）会員</td> <td>35人</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>・援助（まかせて）会員</td> <td>18人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>・両方会員</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>※活動延べ件数</td> <td>57件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td>※利用者実人数</td> <td>おねがい会員：4人 まかせて会員：3人</td> <td>4人 6人</td> </tr> </table>			会員数（令和5年3月末現在）		前年度	・依頼（おねがい）会員	35人	42人	・援助（まかせて）会員	18人	16人	・両方会員	1人	1人	※活動延べ件数	57件	61件	※利用者実人数	おねがい会員：4人 まかせて会員：3人	4人 6人			成果・課題	○援助の必要な会員へ必要な援助をすることができるよう、調整を行い、子育てしやすい環境づくりに寄与した。 ○より一層利用を促進するためには、制度の周知、援助会員の確保、運営の工夫が課題である。
会員数（令和5年3月末現在）		前年度																							
・依頼（おねがい）会員	35人	42人																							
・援助（まかせて）会員	18人	16人																							
・両方会員	1人	1人																							
※活動延べ件数	57件	61件																							
※利用者実人数	おねがい会員：4人 まかせて会員：3人	4人 6人																							

予 算 科 目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	02 児童福祉費	36千円	139千円	103千円	25.8%			
	目	01 児童福祉総務費				(参考)当初予算額			
	事業	03 子ども未来まちづくり審議会事業				139千円	課	子ども未来課	
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主 な 財 源						
目的	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画の進捗管理、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。								
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	令和元年度に策定した「第2期子ども・子育て支援事業計画」の事業進捗状況、特定教育・保育施設の利用定員の設定について情報共有及び審議するため、子ども未来まちづくり審議会を開催した。								
	○委員報酬	委員：10人 1回開催	32千円						
	○費用弁償		4千円						
※審議会開催状況									
日 程		審 議 内 容							
令和4年10月7日		<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について 特定教育・保育施設利用定員について 							
		成 果 ・ 課 題		多様化する子育て支援ニーズへの対応、子どもや子育てに関し審議し、子育て世帯やすべての子どもたちが健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進していく必要がある。					